

JIS K 2541-1:2003

原油及び石油製品－硫黄分試験方法 第 1 部：酸水素炎燃焼式ジメチルスルホナゾⅢ滴定法

訂 正 票

位 置	誤	正
解説 3.	整合規格の ISO 4260:1987 では硫黄分 1～10 000 ppm を適用しているが、JIS では高硫黄分試料は本試験方法より簡便迅速な放射線式励起法で測定しているため、適用範囲は硫黄分 1～1 000 ppm とした。	整合規格の ISO 4260:1987 では硫黄分 10～10 000 質量 ppm を適用しているが、社団法人石油学会の検討結果によって、1 質量 ppm 濃度の測定精度を確認できたので、適用範囲は硫黄分 1～10 000 質量 ppm とした。

訂正票とは、規格本体以外（解説ほか）に対する正誤を表します。

平成 15 年 11 月 20 日作成